

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@・b・c
良い点/工夫されている点： ・毎年、職員、保護者に配布する「教育・保育のご案内」で理念、方針が伝えられている。 ・職員会議で“意味”について考える機会を設けている。		
改善できる点/改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	@・b・c
良い点/工夫されている点： ・法人の理事長は昨年度より4つの園を抱えており、今までにはいろんな機関で会長や理事長を務めてきたこともあり、事業経営を取り巻く環境と経営状況についても十分把握し分析を行っている。		
改善できる点/改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	@・b・c
良い点/工夫されている点： ・「教育、保育は意欲を育てる意育の世界」という認識を基に会議、会合、ミーティングなど職員間のコミュニケーションを豊かにするように心がけている。 ・0歳から年長の11月末まで午睡を設けており、その時間をミーティングや打合せに活用している。毎日のことなので、有効な活用が望める。		
改善できる点/改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	@・b・c
良い点/工夫されている点： こども園に切り替えた計画通り、1号子どもの入所が確保され、経理状況も改善され、適正な運営となっている。		

<p>※職員の処遇改善においては休憩室の借り入れによって、適正な休憩時間確保したり、有給休暇の取得をさらに促して、平均取得日数も確実に増加して、より働きやすい職場環境をさらに目指している。</p> <p>※保育環境においてはコロナ禍を経過したこどもの育ちを受けて、保育内容の適正な見直を図るなど、時代に即応した保育内容の向上、保育環境の整備を計画的に実施している。</p> <p>※建設後40年を迎えようとしている、外構、外壁、水回りなど、修繕への補助金は無いので、年度ごとに段階的に修理改善を計画している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単年度の計画については、2023年度の全体計画として「教育、保育のご案内」「学校保健計画」「月別防災訓練計画」「研修計画」「食育計画」「6クラスの年間指導計画」と具体的に策定されている。 		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度の計画は1月の職員会で当該年度の事業についての反省を求め、2月の職員会議で中間報告が行われ、3月に概ねの計画が策定され、3月末に全体の計画として事務室にて作成され、職員に配布される。これを受けて、各クラス毎の計画を見直し、具体的な年案が作成されている。 		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入園児には3月中旬に行われる入園説明会にて逐一説明をしている。その説明会もより正確に確実に伝わるよう、時間を決めて個別で行っている。 ・在園時に対しては、始業式当日に「教育、保育のご案内」を配布し、説明を行っている。 		
改善できる点/改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園長は職員と個別面談を行い、次のような自己評価をヒアリングしている。 <p>①今年1年どんな目標(めあて)を持って過ごしてきましたか？</p> <p>②今年のポジションで活躍できましたか？</p> <p>③今年のあなたを100点満点で評価すると何点でしょうか？</p> <p>④今年のながらこどもの森であなたにとって高い評価をする人は誰でしょうか？</p> <p>⑤来年度にはどんなことを目標として活躍したいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育内容については各クラス、乳児3クラス、幼児3クラス、全体という視点で見直しを行っている。 		

・初任者などの育成にも初任者1人に数人がチームを組んで、OJTやOFFJTを行っている。		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・取り組むべき課題として「教育、保育環境としての建物」「教材、遊具等の現状と課題」「保護者対応として、施設利用の満足度の現状と課題」「働く場としての給与や有休取得等、待遇改善の現状と課題」等について明確にし、計画的に改善を進めている。		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・園長不在時には、副園長がこれを代行している。 ・園長の役割、及び責任については職員には年度当初の職員会において、保護者には入園式、始業式において、重要事項説明書の文書の中で、明確に表明している。 ・経営管理に関する方針についても職員には年度当初の職員会において、保護者には入園式、始業式において、重要事項説明書の文書の中で、明確に表明している。		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・2年前に園長が変わったことにより、前園長(現理事長)より教育、保育制度問題、労務管理問題、教育、保育内容、経営管理について、研修を受けたり、自らも十分な自覚を持って周りからの情報収集や厳守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・職員の向上のための園内研修、園外研修は、綿密な年間目標を定め、実施している。 ・コロナ禍により、研修を受ける機会が減っていたため、本年度からは職員会議においてもテーマを決め、グループ討議やレポートをまとめるなど質向上のための取り組みの時間に当てている。		
改善できる点/改善方法：		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事については、それぞれの保育者が現場で十分な力を発揮できるよう本人や同僚、リーダーからの聞き取りや評価を行い、より快適な職場になるよう心がけている。 ・労務については、賃金は国の処遇改善プランを利用し、改善を継続している。また、有休の取得、サービス残業ゼロ、適正な残業と持ち帰りの仕事ゼロなどにも徹底するよう呼びかけている。 ・これらの職場環境を向上するための財務の工夫も法人本部が行っている。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保のため、養成校への働きかけを行ったり、ジョブフェアにはブースを設け、有料の採用募集案内や紹介業者への依頼などの努力が重ねられている。 		
改善できる点/改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数を基礎にした人事基準を設け、経験値に加えて専門性、本人の能力、成果などを対象に考察を行い、給与にも反映させている。 ・休憩時間、休憩場所の確保、有給休暇をとりやすくするなど次第に改善されている。(職員の休憩場所として、隣接する民家を借り受けている)。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月はじめの職員会議ではパート職員にも声をかけ、法人の事務長より就業規則や有休などについてお話をしてもらい、より快適な労務環境を目指す体制を取っている。 ・1年のしめくり時期には園長が全職員と面談をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の計画において「期待する職員像」を示し、1人ひとりが目標を立てることができるよう組み立てを行っている。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・初任者にはそのクラスリーダー、フロアリーダーが適宜声をかけ、一緒に考えたり、工夫することの楽しさを感じることができるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の教育、研修に関しては研修計画を立て、職員に周知徹底している。 ・園外研修では、研修会などのプログラムやカリキュラムが示される時期が年度が始まってから研修の案内などが届くので有効な研修であることが確認でき次第、職員を派遣し、保育内容、保育者の資質向上を図る体制となっている。 		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわゆる「全体の計画」にある研修計画に基づいて実施している。 ・詳しい研修内容についての通知は、年度途中になるため、実情にそぐわない場合が生じた時は派遣する職員を変更したり、職員会などで検討して決定している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の児童館活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生の受け入れは積極的に行っている。 ・実習オリエンテーション時に使用する「しおり」はわかりやすさと共に、実習をより充実した内容にしてほしいという願いが伝わるような内容になっている。 ・実習は保育士、幼稚園教諭、看護師と3種類の専門職に分かれている。実習生はそれぞれの視点で主体的に実習することも目的とされている。 ・実習中の毎日、ノンコンタクトタイムをつくって、しっかり振り返りができ、定時に実習記録が書けるように指導している。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	@・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP等への公開については積極的に行っている。 ・第三者評価受審は今回が3度目となる。 ・地域へは園だより、各種案内を民生児童委員や自治会長へ送付している。 ・1年に5回、地域の0歳～2歳の未就園児とその親を対象に Mori-semi(子育て支援セミナー)の開催案内を公民館や北部事務所に配布するなどして広報している。 		

改善できる点/改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>経理事務は法人内の事務職員（岩野田保育園内勤 長瀬事務局長）が行っている。</p> <p>会計は坪井会計事務所に最終チェックをお願いしている。</p> <p>正規職員には年度初めに事務分掌を伝え、円滑な経営、運営ができるように心がけている</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏まつり、クリスマス会には地域の民生委員さんに参加していただいている。 ・校区の子ども食堂のチラシ配布、ポスターを提示している。 ・自治会の資源回収への参加、小、中学生との交流も積極的に行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの受け入れは養成校や地域の中、高生徒の職場体験、インターンシップなど学校教育機関からの要請、あるいは主任児童委員の機関からの申し込みによって行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて様々な場面に必要な社会資源(保健センター、子ども若者総合支援センター、小学生、主任児童委員、嘱託医、公民館)と連携をとっている。 		
改善できる点/改善方法：		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子育てセミナー「もりせみ」を年6回開催して、地域の未就園児、或いは子育て中の親さんに参加を促している。</p>		

<p>開催要項は公民館などの公共施設にも置いていただくよう依頼している。 民生児童委員は高齢者の方が多く、コロナ感染のおそれがあるとのことでお招きしても応じていただけない状態が続いている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
27	<p>Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・地域住民への相談事業や子育てセミナーを実施することで地域ニーズの把握に努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p>		
28	<p>Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・職員の教育、保育マニュアルが定められている。マニュアルの「職員の心得Ⅲ」に、①人権②差別用語③虐待についてわかりやすく説明し、子どもを尊重した保育について共通の理解を持つための取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
29	<p>Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・保育の「全体の計画」の中に「ながらこどもの森のプライバシーポリシー」が明確に記載され、子どものプライバシー保護と権利擁護に配慮した保育がされている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>		
30	<p>Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・重要事項についての説明を年度初めごとに行い、常時対応できるようにリーフレットとして準備してある。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
31	<p>Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・事前に聞き取り、書き取り調査をするなどして配慮が必要と思われる子どもについては対応が遅れないよう注</p>		

<p>意するなどの工夫を行っている。また、懇談の場を用意して教育、保育の内容についての説明の機会を設けている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	<p>Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更に当たり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・就学前においては、転所などの場合は児童表Ⅱをプリントアウトし、転所先へ送付している。 </p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。</p>		
33	<p>Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	a・⑩・c
<p>良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・特別に「満足度の調査」との名目で調査を行っていないが、保護者との懇談、話し合い等で保護者の意向把握に努めている。 </p>		
<p>改善できる点／改善方法： <ul style="list-style-type: none"> ・運動会、発表会、遠足など園の大きな行事には、その都度保護者アンケートを行い、保護者の意向、要望などを次回行事に反映させるなどの取組みが、期待される。 </p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	<p>Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。</p>	⑩・b・c
<p>良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・玄関に意見箱を設置し、自由に苦情を出せるようにしている。また、苦情解決の仕組みや相談窓口担当者文書で明記し提示しているが、過去に具体的事例は発生していない。 </p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	<p>Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。</p>	⑩・b・c
<p>良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・入園時の重要事項の説明の中で、気軽に相談や意見を述べるよう説明している。園長、副園長、主幹保育教諭の他、担任、カウンセラーなどが積極的に保護者に声かけを行い、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。 </p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	⑩・b・c
<p>良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から意見や苦情を受けた場合には、保護者対応マニュアルに沿って、担任が対応するもの、園長、副園長が対応するものなど判断し、迅速に対応する体制がとられている。 </p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心、安全を守るためのマニュアルはよく整備されている。 ・家庭連絡簿(発熱、疾患などで保護者に通知した記録)、怪我報告書(園内における怪我の園長への報告書)、事故報告書などにより記録整備がされている。 		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省の発行している「感染症対策ガイドライン」により、安全確保の体制を定めている。 ・感染症情報を園の玄関に提示し、保護者と情報を共有するように努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルにより緊急連絡網や一斉メール配信システムを整備している。 ・災害時に備え、ミルク用の水、食料などの備蓄をしている。 ・毎月実施されている避難訓練後には、対応の確認を行っている。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な実施方法としてのマニュアルは整備され、その実施については常に確認を怠らないよう、職員会議、各ミーティングで常に検討されている。 		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々のサービスに応じた各種マニュアルは、常時職員の手元に置き、研修会、職員会等で見直しもを行っている。 		

改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統一したアセスメント様式(家庭状況、生育歴、心身状況等)を使用しアセスメントを行っている。 ・クラスリーダー、主幹保育教諭、副園長、園長のそれぞれが、ながらこどもの森の教育、保育を育てていくという意識を持つために、まずは現状を把握するということにも重点が置かれている。 		
改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CHS(子育て文化研究所)の帳票、様式により指導計画を作成している。 ・指導計画は各担任が担当職員と共に定期的に評価反省を行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CHSを活用している。CHSの様式に従い、子どもたちの様子を把握し記載している。 		
改善できる点/改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録の管理は、CHSの様式によって管理し、個人情報保護や守秘義務を徹底させている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・全体的な計画を作成した後は、職員会議で読み合わせたり、定期的に確認したりし、職員間で共有している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・毎年、学校薬剤師に衛生検査をしてもらい、その時に保育室の採光、騒音レベル、換気、保湿についても検査を受けている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・一人ひとりの発達については、毎月、個別記録としてCHSに書き込んでいる。また、担当制を取り入れている未満児もクラスミーティングで発達を確認し合い、その時々に合わせて玩具や活動を準備している。 ・子どもたちの気持ちを丁寧に汲み取るようにしており、言葉で十分に伝えられない子には、気持ちを代弁し、安心して過ごせるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・未満児はゆるやかな担当制のため、特に基本的な生活習慣については一人ひとり丁寧に接し、“自分でやりたい”気持ちを大切にしながらさり気なく援助することを心がけている。また、以上児に関しても特に年少から入園してきた子どもに対しては、食事、排泄など、まだまだ自立ができていない子には、なるべく大人が関わりながら、自分でできるよう促し、できた時の喜びを共有するようにしている。	
改善できる点／改善方法： ・新任保育士に対し、リーダーや主幹などがもう少し丁寧に子どもと関わると同じように指導、援助できる体制の更なる検討が期待される。	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ・遊びに関しては、子どもが毎日、好きなこと、したいことで遊べるよう環境を整えている。天気が良い日は必ず園庭にでたり、園外保育も取り入れている。また、夏まつりやクリスマス会には地域の民生委員に手伝っていただき、地域の方にも自園の保育を見ていただけるようにしている。	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳児の保育室はゆったりと過ごすと共に、0歳児に必要な運動量の確保やそのために必要な大型な遊具を発達を見て提供するなど工夫している。 ・担当制を取り入れていることで、毎日、同じ大人に世話をしてもらい、安定した気持ちで園生活ができるようにしている。また、言葉を引き出すためにも、一人ひとりの気持ちを丁寧に汲み取り、言葉にして伝えるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内環境は、それぞれの年齢に合わせて工夫し、玩具の取り換えやつけ直しを行っている。また、子ども同士でなかなか遊べない子には、大人が側に付き、仲立ちをしたり、正確な言葉に置き換えたりし遊べるようになったタイミングを見て、少しずつ離れていくなど無理のないように関わっている。 ・家庭との連携は毎日の連絡ノートを利用している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当園では、3、4、5歳のマルチエイジクラスの形を取っており、各クラスの担任がそれぞれの年齢毎の成長発達をCHSで確認したり、クラスミーティングや以上児ミーティングでも話し合いながら、日々の保育を進めている。 ・5才児は、年長会議を取り入れ、少人数で友だちの話を聞くこと、自分の気持ちを言葉で伝えることができるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達を専門に見ていただいている先生に月1回来園していただき、アドバイスを受けている。 ・エールぎふや支援教室と連携し、一人ひとりの様子に合わせて日々の生活を送っていけるよう配慮している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未満児はゆるやかな担当制のため、一人ひとりの生活時間に配慮して日課を組んでいる。 ・朝早く夕方6：00以降は全クラスが集まっているが、異年齢で過ごすことに慣れているため、保育士も子ども同士の関わりを大切に、小さい子に対してのやさしい関わり方も伝えるようにしている。 ・担当は必ず連絡帳に記入するので、保護者との連携にもなっている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長児は、毎年3月には就学に向け3つのクラスの年長児が集まって、学校生活がシュミレーションできるような生活に切り変えている。 ・小学校の先生に実際に参観して頂いたり、就学先の先生に申し送りをするなど、小学校との連携を行っている。
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0，1，2歳のクラスでは、毎日の連絡ノートに体温を記入してもらっており、朝の受け入れ時には子どもの体調について聞いたり、変化があった場合はすぐに検温したり、クラスの担任間や事務室に伝えるなど情報の共有にも努めている。 ・午睡中のチェックも必ず行っている。0才児には、呼吸確認できるルクミーをつけている。 ・怪我をしたときは、必要に応じて医療機関を受診したり、保護者にはすぐに電話で伝え、状況説明も行っている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に2度ずつ受けている健診の際には、事前調査表も保護者に記入していただいております、担任、看護師にも共有し、医師にも伝えている。結果については職員、保護者で共有し、毎日の保育にも生かせるようにしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーのある子は、食事用のトレーや食器の色を変え、見た目で見えるようにしている。また、毎月、除去食懇談を行い、保護者との連携をとっている。 ・慢性疾患やアレルギーのエピペン使用など、職員会議の時間を利用して、看護師から指導を受けている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-（1） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊐・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3，4，5歳児のクラスでは、毎年クラスごとに色々な野菜を栽培し、水やり当番をするなど、食材に興味、関心が持てるようにしている。 ・自分たちで育てた野菜を食べることも楽しみにしており、嫌いな野菜を克服できるきっかけにもなっている。 ・食べる量に関しても一人ひとりの体調や欲求に応じて盛り付けをしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・献立は市からのものだが、園の行事などに合わせて変更したりしている。 ・毎日の食事の様子を調理師、栄養士にも見てもらっており、子どもたちの食育にも関わってもらっている。 ・毎年、決まった期間に衛生検査を行っている。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・未満児(0, 1, 2歳)クラスは、毎日の連絡帳で連携を行っている。また、3, 4, 5歳児クラスは1年に1回、保育見学会を行って保育内容を確認していただいている。 ・全体では個人懇談の場を設け、園と家庭との共通理解ができるようにしている。 ・毎日の日報やドキュメンテーションを提示し、保育内容をわかりやすく伝えるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの送迎時に直接、園での様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりしている。(手短かに…ではあるが)特別に相談事がある場合は時間を取るようにし、主幹や副園長、園長にも伝え、共有したり、具体的な支援を伝えるなどしている。 ・ 	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・普段から子ども一人ひとりの様子に気を配り、虐待のサインを見逃さないようにしている。また、エールぎふ主催の虐待対応についての研修会にも積極的に参加し、職員会議で伝えて共有している。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・㊤・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育の振り返りについてはクラスミーティングで行っている。また、1年の締めくくりの時期には自己評価を行い、園長との個別面談も行っている。 	

改善できる点／改善方法：
 ・厚生省が発行している「保育所における自己評価ガイドライン」に基づいた自己評価（保育実践の振り返り）への取組みが期待される。

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・防犯カメラ(4ヶ所)があり、園庭側の門は10:00~15:00まで施錠している。 ・何かあった時には必ず近くの交番に連絡するようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育見学会は1年に1回実施している。その他にも個別懇談時に子どもの様子を見て頂いたり、行事に参加しやすいよう声をかけている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・毎年4月に行われる育友会(保護者会)の引きつぎには必ず園長か副園長、もしくは主幹が出席し、コミュニケーションを図っている。 ・役員会を行う時はホールまたは、2階の保育室を提供している。 ・	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-（1） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・近くの小学校とは授業参観に参加させて頂いたり、新1年生になる児の引き継ぎや見学に来てもらったりしている。 ・小学校から要望があれば、課外活動にも協力している。	
改善できる点／改善方法：	